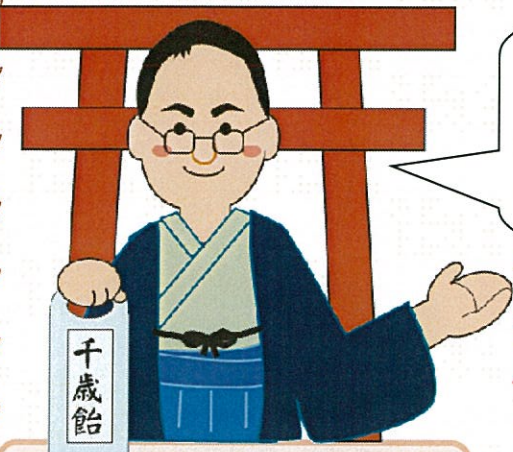




# 11月 いけざわこどもクリニック通信

Vol. 170  
2016/11/01



日が暮れるのが早くなりましたね。先月は化血研のインフルワクチン入荷遅れでご迷惑をおかけしました。幸い現在ワクチンは十分に入荷しております。大人の接種は予約なし！お子さまの診察時に接種可能です。窓口でお尋ねください。

## おたふくワクチン

おたふくかぜが急増中！！

行事が増えるこれからの季節、ぜひ早めの接種をおすすめします。

感染症情報	前回	今回 9/28~10/25
アデノウイルス	3	11
溶連菌感染症	6	5
感染性胃腸炎	47	142↑↑
水痘(水ぼうそう)	2	2
りんご病	2	3
手足口病	8	23
RSウイルス	7	50
突発性発疹	3	16
おたふくかぜ	36	74↑↑
ヘルパンギーナ	1	7
マイコプラズマ	6	10

## インフルエンザワクチンについて

昨年から保育園や学校に通うお子さま、またフルタイムで働く保護者の皆さまのご都合を考慮し夕方、インフルエンザワクチンのみの時間を設けました。

火曜・6時～7時

インフルエンザワクチンのみを接種します。

(同時接種は行いません)

ネット予約が難しい場合は窓口にて直接ご相談ください。(問診票を記入し熱を測って来院していただくと助かります)

## いけざわこどもクリニック 小児科・アレルギー科

住所	合志市野々島2461 (ユーパレス弁天 北側)
TEL	096-242-6633
ホームページ	<a href="http://www.ikezawa.org/">http://www.ikezawa.org/</a>
PC予約	<a href="http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/pc/index.html">http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/pc/index.html</a>
Mobile予約	<a href="http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/">http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/</a>
診療時間	9:00~12:30 / 14:30~18:30
休診日	木曜午後・土曜午後・日曜日



予約用QRコード →

## 私のお気に入り

「千恵子の最後の晩餐ってパンでしょ〜？」と主人が言うほどパンが好きだ。「糖質 OFF」とか「グルテンフリー」いう言葉が世の中をはびこって、夜はどうとうお米を食べなくなった私たち夫婦だが、私の中のパンの存在は揺るぐことはない。

「パンじゃお昼まで持たないよ。日本人は米だよ」と毎朝家族には納豆とご飯を出すくせに、皆のご飯が終わってホッとした後、ひとりでパンを食べる私。子どもにも、すでに説得力などない。そんな私を主人がジロリと睨む。結婚して23年、今じゃきっと呆れて、諦めているのだろう。

4月の震災の時、あらゆるお店のパン棚からパンが消えると、私は自らパンを焼いて、親戚や友人やスタッフに配って回った。「おにぎりに飽きてた…嬉しい(;´Д`)」とってくれると、よけいに嬉しくなって毎日大量に焼いた。(お店に強力粉は残っていたのだ)それが結局は何もデキナイ私なりのボランティアだったと心の中で言い訳をしている。



カリッと香ばしいフランスパンには興味がない。かといってコンビニのふわふわしたパンも違う。小麦粉や、ライ麦が感じられ、少し酸味もあるどっしりとした黒パンが好きだ。行ったことはナイけど、ドイツっぽいとでも言うのだろうか?! そんな私好みのパンたちが並ぶお気に入りのパン屋さんが近くにあった。日曜の朝は開店を待って買いに行くほどだったのに、なんと震災直後、市内に移転してしまった…(T.T) あれから半年、ちょっと寂しい朝をすごしてきたが、とある日曜日、市内の塾まで娘を送ってきた主人が『やっと見つけたぞ!』と

ドヤ顔で袋を抱えて帰ってきた。

その両手には見覚えのある袋が!

白川の通りからちょっと入り込んだこじんまりした場所に店は移転していたらしいが、お客さんはいっぱいだったとのこと。

「これこれー♥」

私は速攻パン・オ・ショコラに

かぶりつく。「さっすが〜」

大好きなパン屋さんの繁栄

ぶりを喜ばずにはいられない。

だって私を置いて去っていったパン屋がガラガラで人氣がなかったら寂しいではないか!(って別れた彼氏か?)喜びと懐かしさの中、丁寧に淹れたカフェオレと2個目のドイツっぽい?なんてろブロード(名前が覚えられないんだよね)とかいうやつで徐々に贅沢な朝ごはんを堪能した日曜は1日中ごきげんで家事も筋トレも絶好調ー!!

お気に入りがあるって素晴らしい。子育てに仕事に追われる毎日、やる気が起きない時も体調が今ひとつの時だってある。悲しい気持ちになり、どうしようもないことも…

そんな時、お気に入り私たちのカンフル剤となって活力を与え、また笑顔をくれる。

大きさではなく、大げさなものでもなく、タイムリーなご褒美を、時々自分に与えながら「よし!頑張るぞ」と気合を入れる。

そんなとおきのお気に入りが入りが、皆さんにもきっとありますよね!

(文責 池澤 千恵子)



『いけざわこどもクリニック通信』は当院ホームページの「クリニック通信」ページからもご覧頂けます。(PDF形式・カラー版)

